

砂像屋内展示施設建築取り止めに伴う跡地の活用方針について

1 活用方針

砂像屋内展示施設建築予定跡地は、民間活力の導入について検討を進めることとし、整備内容の検討結果が出るまでは整備を行わず現状のままとする。

※現状のままとする理由

敷地面積が広いことから、最低限の整備にも多額の費用が必要となり、民間活力導入の検討結果次第では無駄が生じてしまうため。

2 事業スケジュール想定

令和6年度	活用方針の決定 サウンディング型市場調査・整備内容の決定
令和7年度	事業者の公募準備 (サウンディング型市場調査の結果による)
令和8年度	事業者の公募
令和9年度～	施設設計・工事 (民間事業者との協議による)